

## 宮崎県の肉用鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (国内**11**例目 4県目)

1. 農場の概要 所在地:宮崎県日向市  
飼養状況:肉用鶏 (約4.0万羽)
2. 経緯

- (1) 11月30日、宮崎県は死亡鶏が増加した旨の通報を受けて、移動自粛の要請及び立入検査を実施  
→ インフルエンザ簡易検査において「陽性」と判明
- (2) 12月1日、遺伝子検査を実施したところ、H5亜型の高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認

11月27日に鹿児島県出水市で採取した環境試料(水)から  
11月30日に新潟県阿賀野市で採取した野鳥糞便から  
高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N8亜型)が  
検出されました

**飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします(裏面)**

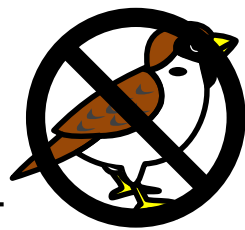
高病原性鳥インフルエンザ相談窓口

飛騨家畜保健衛生所 (飛騨総合庁舎内)  
〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail: c24508@pref.gifu.lg.jp  
**TEL: 0577-33-1111 (内線402)** FAX: 0577-32-9019

※平日時間外(午前8時30分～午後5時15分以外)や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、「**お急ぎの場合は、そのまま「1番」**をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。

# 予防対策の重要ポイント

- ◎ 野鳥・野生動物の侵入防止  
防鳥ネット、鶏舎破損確認！  
破損があれば速やかに修繕！！！！  
集卵・除糞ベルトの開口部の隙間対策！  
絶対に鶏舎に隙間を作らない！！！！



- ◎ 消毒の徹底  
車両・人・物すべてを消毒！  
衛生管理区域境界、鶏舎周辺に消石灰散布！  
鶏舎に入る際は特に嚴重に！！！！



- ◎ 鶏舎に入る際には「専用」の衣服、  
長靴で 絶対鶏舎内に病原体を持ち込まない！

- ◎ 飲水消毒の実施

- ◎ 各種記録を確実に記載する！

## 家畜防疫互助事業への参加について

万が一にの発生に備えて、家畜防疫互助事業への参加を積極的にご検討ください

パンフレットは以下のURLからご確認ください

[https://www.jpfa.or.jp/prevention/pdf/2018\\_05.pdf](https://www.jpfa.or.jp/prevention/pdf/2018_05.pdf)